

《施工要領》

クイックワン TQR-PC タイプ(スチール) PC 板用・懸垂物専用
(金属系アンカー／テーパーボルト式)

1. はじめに

本製品は金属系アンカー テーパーボルト式のクイックワン TQR-PC タイプ(スチール)PC 板用です。また、懸垂物専用となります。

規定位置にアンカー本体をセットして、コンクリートに穿孔した穴に挿入、インパクトドライバーで締め付ける事により、規定トルク値でカラーナットの柱部が破断します。この際、本体が引き上げられ、テーパーに沿ってスリーブが拡張し、アンカーがコンクリートに固着されます。

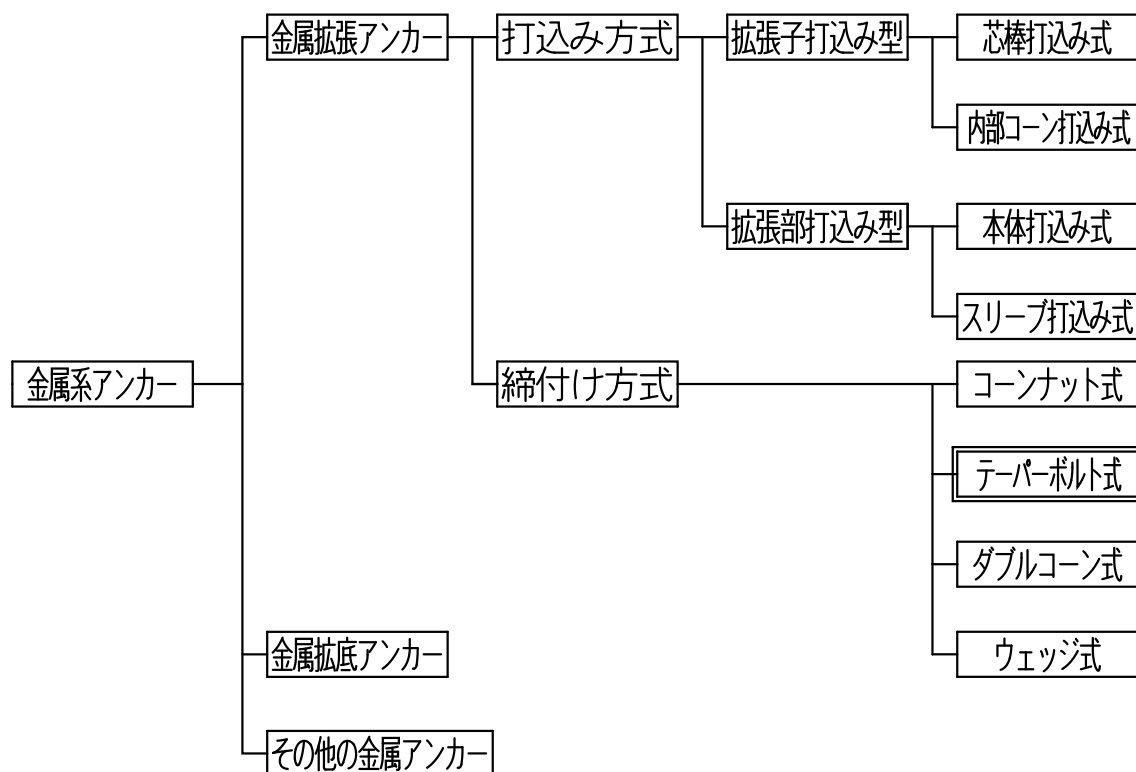


図 1. 金属系アンカー系統図

本「施工要領書」はユニカ金属系アンカーのご使用に際し、アンカー施工の安全性と確実性を確保する事を目的としています。

ユニカ金属系アンカーの施工に際しましては、本施工要領書を熟読賜りますようお願い申し上げます。

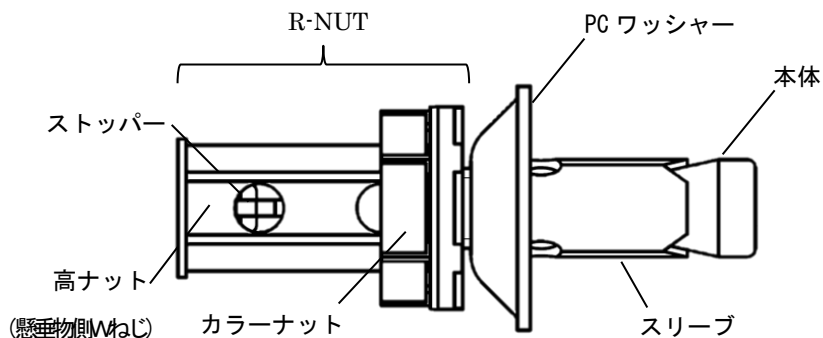


図 2. 製品概要図

2. 施工

2. 1 施工仕様

下記に示す仕様にて施工を行って下さい。

表 1. クイックワン TQR-PC タイプ (スチール) PC 板用 仕様一覧

品番	本体			R-NUT		施工条件(mm)			
	ねじ径 (外径)	全長 (mm)	ねじ長 (mm)	高ナット ねじ径	二面幅 (mm)	穿孔径	穿孔 深さ	埋込 長さ	有効埋 込長さ
TQR-3020PC	M10	45	25	W3/8	21	12.5	30 以上	27	20

表 2. ソケット/インパクトドライバー仕様

対応ソケット仕様		推奨インパクトドライバー仕様	
二面幅(mm)	ふところ深さ(mm)	出力	締め付けトルク
21	36 以上	充電：14.4V 以上 有線：100V	100Nm 以上

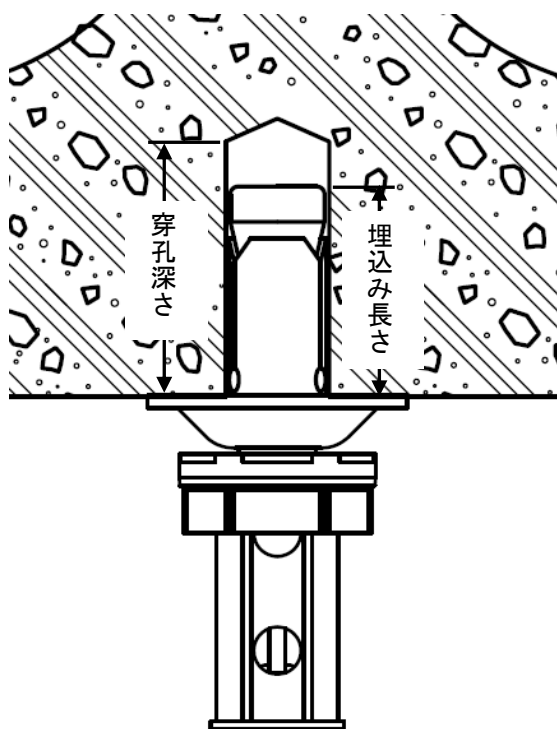


図 3. 埋込み長さと穿孔深さ

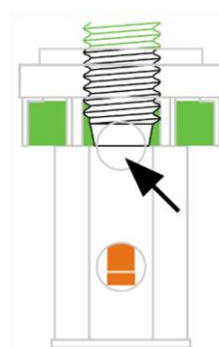
⚠ 注意事項

締め付けの前に

アンカー本体頭部がナット穴の中央になる位置にセットしてから施工してください。

天井面の上向き施工専用

横向き、下向き施工では、施工管理機能が動きません。



施工確認

規定の穿孔径・穿孔深さで施工しないと、トルクを負荷できず施工不良となります。カラーナットの柱接続破断しない場合、再度、穿孔径を確認の上、別の場所に施工してください。

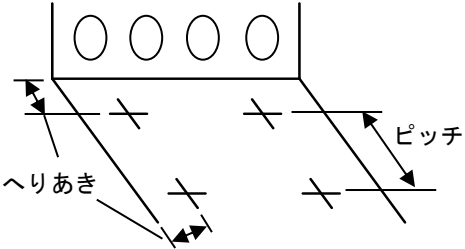
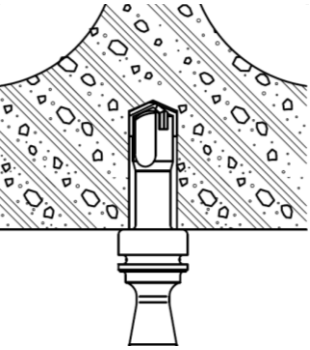
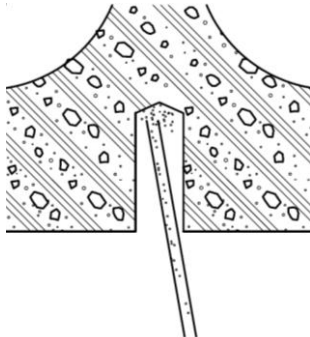
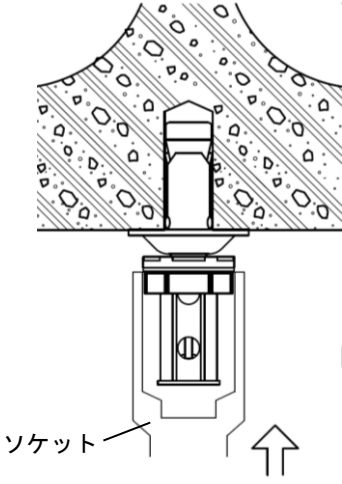
2. 2 母材

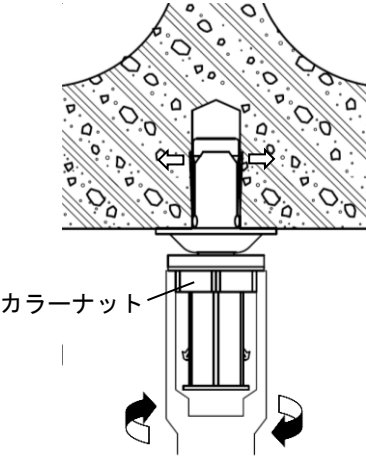
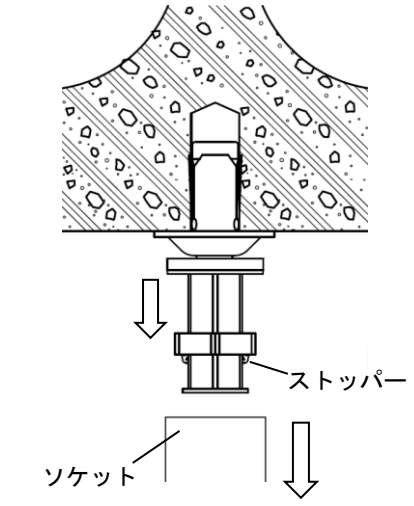
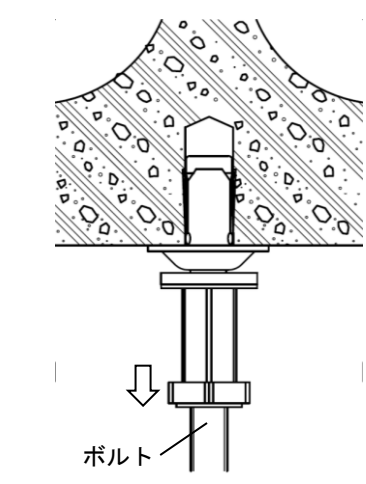
本製品は「PC 板」または「穴あき PC 板」専用のあと施工アンカーです。

PC=プレストレストコンクリート 以外にはご使用になれません。

2. 3 施工手順

表3. クイックワン TQR-PC タイプ (スチール) PC 板用 施工手順

	施工手順	注意事項
①	墨出し 	・ 図面等の指示に従い、アンカーの施工位置に墨出しを行います。 ・ 既に墨出しが行われている場合は、その位置をご確認ください。 ・ ヘリあきは 150mm 以上、アンカーピッチは 300mm 以上を推奨します。
②	母材へ下穴の穿孔 	・ 墨出しを行った位置に母材へ直接穿孔を行います。 ・ 穿孔は施工面に直角になるように行います。
③	下穴の清掃 	・ 集塵機、ブロワー等で下穴の切粉を除去します。 ・ 下穴に切粉が残りますと不具合が発生する可能性があるので、確実に除去してください。
⑤	穿孔穴へのアンカーの挿入 	・ P2 の注意事項の締め付け前で記したように、アンカー本体頭部がナット穴の中央になる位置にセットしてください。 ・ ソケットにアンカーを挿し込み、PC ワッシャーが取り付け面に接するまで、穿孔した穴に本体を挿入してください。 * 専用工具を用いず挿入が可能です。 * アンカーを穿孔穴に挿入し難い時は、一度アンカーを穿孔穴から引抜き、R-NUT を半回転程度緩めてから再度挿入するか、ゴムハンマー等で軽く叩き入れてください。

⑥	ナットの締め付け  カラーナット	・ インパクトドライバーを正転にし、カラーナット部を締め付けてください。 ・ ソケットは二面幅 21mm、ふところ深さ 36mm 以上のものを使用してください。 ・ カラーナット柱部が破断しないものは規定締め付けトルクに達していないため、そのアンカーは使用しないでください。 注意：ソケットを十分カラーナットにはめ合わせてから締め付けを行なってください。また、ソケットを強く押しつけないでください。(P5 の 3.2 ⑤を参照)
⑦	施工完了  ストッパー ソケット	・ 締め付け完了後、ソケットを垂直に引抜いてください。 ・ カラーナットがストッパーまで落下します。(一度のみの確認となります) ・ スリーブが、本体テーパーに沿って拡張し、施工完了。 注意：ソケットを斜めに引抜きますとストッパーが十分に機能しない恐れがあります。
⑧	ボルト挿入  ボルト	・ ボルトがねじ込み安全深さ（ボルト径の 1.5 倍程度）に達するとストッパーが高ナット内部に引き込まれ、カラーナットが更に落下します。 ・ カラーナットの位置を確認する事でボルトの挿入状態を目視確認できます。

3. 取り扱い上の注意事項

3. 1 ご使用になる前に

3. 1. 1 取り付け面および取り付け物の確認

施工面、母材などについて以下の項目をご確認ください。

- ① 施工面が均一な平面であること。
- ② 取り付けの対象となる母材は、PC 板または穴あき PC 板（PC=プレストレストコンクリート）であること。その他の母材へは使用しない。
- ③ 本製品で懸垂物以外の取り付け物設置を行わないこと。
- ④ 施工面とナット、PC ワッシャーの間にすき間のないこと。
- ⑤ 仕上げ材の有無および、その厚さの確認。

※①②③④に該当しない場合、当アンカーを使用しないでください。

3. 1. 2 アンカーの点検

ご使用前に以下のようなアンカーの損傷が見られる場合は、使用を中止し現場管理者ならびに購入先または弊社までご連絡ください。

- ① 本体やワッシャー、ナットねじ部のへこみ、欠け等。
- ② その他アンカー本体の損傷。
- ③ スリーブ部の形状不良、へこみ、欠け等。

※トルクが正常に掛らないなど安全に施工を行えない恐れがあります。

3. 2 安全に関する注意事項

- ① 施工時は必ず安全メガネ、ヘルメットなど保護具を着用すること。
- ② 穿孔穴の切粉は集塵機またはブロワーできれいに取り除いくこと。
- ③ PC ワッシャーと母材の間に取り付け物を挟まないこと
- ④ 穿孔穴への挿入前にアンカー本体頭部がナット穴の中央になる位置に本体とナットをセットすること（P2 注意事項を参照）。
- ⑤ 施工はインパクトドライバーを用い、カラーナットの柱部が破断するまで締め付けること。施工時にソケットを強く押しつけるとカラーナットの柱部が破断し難くなる場合があるため注意すること。
- ⑥ カラーナットの柱を 5 秒以上かけても破断できない場合、そのアンカーは使用しないこと。
- ⑦ 締め付け時に空転し、トルクを導入できない場合は穿孔した穴径が大きい可能性があるため、穿孔工具のサイズなどを確認すること。
- ⑧ 原則として垂直、上向きの施工を行なうこと。
- ⑨ トルクレンチ等手動の工具を用いて施工を行なうと、カラーナットの柱部破断時に体勢を崩すなどして怪我につながる恐れがある。手動での締め付けは行なわないこと。
- ⑩ ヘリあきは 150mm 以上、アンカーピッチは 300mm 以上取る事を推奨する。

3. 3 異常に対する処理

施工中に次のような異常が発生した場合、ただちに作業を中止し、現場管理者ならびに購入先または弊社までご連絡ください。

- ① アンカー本体が正常に挿入できない。
- ② アンカー本体の損傷。
- ③ 締め付け時に空転しトルクを導入できない。
- ④ カラーナットの柱部が破断できない。
- ⑤ カラーナットの柱部を破断するのに5秒以上必要となる。

3. 4 その他

本製品は金属製のため、使用環境によっては腐食の恐れがあります。ご考慮ください。